

編集後記

◆1993年は自然の力をまざまざとみせつけられた年でした。1月の釧路沖地震、多くの人命を奪った7月の北海道南西沖地震、鹿児島県を中心とする8月の豪雨災害、相次いだ台風の襲来上陸、そして夏の長雨と低温、米の不作、雲仙普賢岳の引き続き活動など、いまだに記憶に新しいものばかりです。

◆これらのうちいわゆる地質災害と呼ばれるものを地質ニュースでは取り上げてきております。今号では釧路沖地震に関するアンケート調査結果が記事となりました。予告として記せば、来年の恐らく2月号には鹿児島水害と雲仙の噴火活動の記録が掲載されることと思います。なお、今年1年間12号分の総目次を載せてありますので参照下さい。地質ニュースが地質災害ばかりではなく、広く地球科学に関連した話題にあふれていることもお分かりいただけるでしょう。

◆さて、編集委員会の編集幹事になって初めて実際に地質ニュースの編集に携わりました。幸いにも1号分の原稿はほぼ集まっていたし、著者の方

々が新米幹事の注文に応じて原稿の小修正を快く、かつ即座にやって下さったので、比較的気楽な気持ちで作業を進めることができました。著者の皆様に感謝申し上げます。

◆今号では当初グラビア写真の4ページ目に「始生代の石」と題する宮本靖夫画伯の油絵を掲載する予定にしておりましたが、都合により次号に回させていただきます。この絵と画伯の写真の掲載に当たりましては、画伯のご遺族並びに茨城大学のS先生に大変お世話になりながら、掲載が延期となりましたことをお詫び申し上げます。なお、絵の写真撮影は広報係の中島さんをお願いしました。

◆地質ニュースはいわゆる学術雑誌ではありません。研究の途中経過や幾つかのデータから展開される大胆な仮説、興味ある見聞の記録、面白いアイデア、速報性と広報性に富む事実の記載など、様々な地球科学に関する話題を募りたいと思います。原稿を沢山集める、これが新米幹事の当面の仕事の目標です。
〈石井武政〉

[誤植訂正]

・11月号目次説明文中 (誤)「写真の上が北」→ (正)「写真の左上が北」

・ “ p.18文献中

(誤)

「岡村行信・ 98, 81-91.
中村一明(1992) 佐藤幹夫・本江真生・渡辺真人・山本博文(1992): 日本海南東部のインバージョンテクトニクス. 構造地質, 38, 47-58.」

(正)

「岡村行信・佐藤幹夫・渡辺真人・山本博文(1992): 日本海南東部のインバージョンテクトニクス. 構造地質, 38, 47-58.」

地質ニュース編集委員会

委員長: 小玉喜三郎

副委員長: 佐藤典平

幹事: 宮崎光旗・奥村公男・石井武政

委員: 今井登・岡村行信・杉原光彦・内田利弘・

花岡尚之・鈴木尉元・神谷雅晴・吉井守正

顧問: 林暉・石原舜三・大嶋和雄・高橋博

事務局: 総務部業務課広報係 (中島秀記・清水真寿美)

〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所

地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ

地質ニュース 第472号 1993年12月号
定価 ¥770 千実費

1993年12月1日 発行

編集

発行人

発行所

工業技術院地質調査所

林久雄

株式会社実業公報社

東京都千代田区九段北1の7の8

〒102

Tel. (03)3265-0951 (代表)

振替口座 東京 00110-6-32466

麹町局私書箱第21号

印刷

小宮山印刷工業株式会社

©1993 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞が関政府刊行物サービスセンター、八重洲ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で注文してください。